

歯科材料 8 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温鋳造用埋没材 (70900020)
ヘラベスト オニキス クイック

【形状・構造及び原理等】

形状：粉末
成分：石英、リン酸二水素アンモニウム、マグネシア、その他
原理：本品（リン酸塩系埋没材）と専用練和液を混和すると硬化し、鋳型となる。

【使用目的又は効果】

歯科高温鋳造用埋没材

【使用方法等】

本品は急速加熱型リン酸塩系埋没材です。

流動性	130-140mm
初期硬化時間	9分30秒
作業時間（約22℃）	7分
硬化時間	20分
圧縮強さ	4MPa
膨張率 （専用練和液濃度75%の場合）	硬化膨張 1.60%
	熱膨張 0.95%
	総膨張 2.55%

1. 作業温度：約 22℃（室温）
2. 専用練和液濃度：
 - ・クラウン、ブリッジでワックスパターンを使用し、コバルトクロム合金を鋳造する場合は 70～80%濃度、パターンレジンを使用してコバルトクロム合金を鋳造する場合は 75～85%濃度が目安となります。
 - ・専用液を希釈する場合は、蒸留水で調整してください。
3. 混液比：パウダー100g：希釈専用練和液 22ml
パウダー160g：希釈専用練和液 35ml
4. 真空攪拌：
まず液とパウダーをスパチュラでなじませてから真空下で 15 秒間保持後、60 秒間攪拌してください。（高速回転の場合は 40 秒間）
5. 作業時間：約 7 分間（室温約 22℃）
作業前に涼しい場所に保管しておくこと、作業時間が長くなり精度の高い作業が可能になります。
6. 埋没作業：
 - ・パターンを取り付けた植立台にライナーを巻いたリングを取り付け、練和した埋没材を注入します。
 - ・20 分間放置して硬化させ、リングと植立台を取りはずし、鋳型の基底面をナイフでトリミングします。
7. 850-950℃に加熱したリングファーネスに投入し、リングファーネスの温度が最終係留温度（例：950℃）にもどってから以下の時間を目安としてリングを係留してください。
 - ・1X リング：30 分間
 - ・3X リング：30 分間
 - ・6X リング：45 分間
 - ・9X リング：60 分間プログラム加熱する場合は、以下の条件を目安としてください。
1X、3X リングの例：
 - ・室温～270℃：30 分間係留（昇温率：8℃/分）
 - ・270℃～580℃：30 分間係留（昇温率：同）
 - ・580℃～最終温度（950℃）：30 分間係留（昇温率：同）6X リングの場合は各ステップを 45 分間、9X リングの場合は各ステップを 60 分間係留してください。

複数のリングを同時に加熱する場合には、係留時間を適宜延長してください。

専用練和液は別売りです。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- ①本品は吸湿しやすいので、用時まで開封しないこと。また、使用後は速やかに密封して保管すること。
- ②本品を使用する際、適切な換気がなされている場所で使用すること。
- ③流れを良くするためにバイブレーターを使用する場合は低振動で使用すること。気泡の形成や鋳型の破壊につながるので、高振動では使用しないこと。
- ④加熱途中でファーネスを開けないこと。急速に燃焼する可能性がある。
- ⑤鋳造体を掘り出す前に十分吸水させ、粉塵を吸い込まないようにすること。掘出作業の際には、粉塵による人体への影響を避けるために局所吸塵装置、または公的機関が認定した防塵マスク・防護シールド等を使用し、粉塵を吸い込まないように注意すること。
- ⑥本品使用後は、塵埃を吸入しないように直ちに袋を水洗してから廃棄すること。

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- ①本品は、石英粉末を含んでいるので塵埃を吸入しないようにすること。長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性がある。粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
- ②本品又は練和物が皮膚に付着した場合は多量の流水で洗浄すること。また、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、直ぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

直射日光・高温・多湿を避け、25℃以下の暗所で保管すること。

【有効期間】

** 包装に記載の使用期限のとおり。

【記載の使用期限は自己認証（当社データ）による】

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：クルツァー ジャパン株式会社

住所：〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町4-174

電話番号：03-5803-2151（代表）